

飼料穀物備蓄対策

配合飼料安定供給連携支援事業実施計画書

事業実施年度：令和4年度

第1 団体

1 代表者名

所属及び役職	氏名

2 構成員

事務局	団体構成員（名称・所在地）		配合飼料製造者 ①	配合飼料原料を供給する者 ②	その他 ③
	〇〇	〇〇県〇〇市	○		
◎	(株)〇〇	〇〇県〇〇市		○	
	〇〇				○

3 事業実施体制

項目	所属機関・部署・職名	氏名	住所	電話番号	備考
申請者 (事業代表者)					
事務局代表者					
会計責任者					

※ 会計責任者の備考欄には、会計に関する知見・知識を記載すること。

第2 事業の実施方針

--

第3 事業の内容及び計画

本事業は不測の事態に備えて速やかな実施が必要であることから、以下の計画に基づき令和〇〇年〇月〇日から実施する。

なお、事業の実施に当たっては下記1～3の条件を了承する。

- 1 交付決定を受けるまでの期間内に、天災地変の事由によって実施した事業に損失を生じた場合、これらの損失は、補助事業者が負担するものとする。
- 2 交付決定を受けた補助金額が交付申請額又は交付申請予定額に達しない場合においても、異議がないこと。
- 3 当該事業については、着手から交付決定を受ける期間内においては、計画変更は行わないこと。

1 配合飼料安定供給連絡会議（必須）

取組内容	推進体制・主な関係者	実施時期	事業量 (単価、回数等)	必要性
取組内容①：全国会議の開催（必須） 〇〇や××の検討、□□のため、全国会議を開催する。	団体構成員全員	〇月～〇月	〇回	××の検討（〇回開催予定）、□□の検討（〇回予定予定）・・・を円滑に行うためには、計〇回の開催が必要である
取組内容②：地域ブロック会議の開催（必須） 〇〇や××の検討、□□のため、地域ブロック会議を開催する。				

2 配合飼料生産状況等調査（必須）

取組内容①：配合飼料原料保管状況等調査（必須） 配合飼料製造業者の原料保管状況や飼料製造状況の調査を行う。				
取組内容②：備蓄数量の検量（必須） 飼料穀物備蓄支援事業の補助事業者等が保管する備蓄飼料穀物の備蓄数量を検量により確認する。				

3 配合飼料の安定供給に係る優良事例調査

取組内容	推進体制・主な関係者	実施時期	事業量 (単価、回数等)	必要性
取組内容①：				
取組内容②：				

4 事業継続計画に基づく取組を推進するための研修会等

取組内容	推進体制・主な関係者	実施時期	事業量 (単価、回数等)	必要性
取組内容①：				
取組内容②：				
.....				

6 実施スケジュール ※別表により作成すること。

第4 経費

1 経費の配分及び負担区分（該当する区分のみ記入）

単位：額（千円）

区分	事業費				備考
		うち国庫補助金	うち団体費	うちその他	
1 配合飼料安定供給連絡会議					
2 配合飼料生産状況等調査					
3 配合飼料の安定供給に係る優良事例調査					
4 事業継続計画に基づく取組を推進するための研修会等					
合計（1 + 2 + 3 + 4）					

※ 備考欄には、仕入れに係る消費税等相当額について、これを減額した場合は「除税額〇〇千円、うち国費〇〇千円」を、同税額がない場合には、「該当なし」と、同税額が明らかでない場合には「含税額」とそれぞれ記入すること。

2 事業完了（予定）年月日 令和〇年〇月〇日

3 算出の基礎

(1) 収入の部

単位：額（千円）

区分	予算額（又は積算額）	備考
国庫補助金（A）		
団体費（B）		
うち(株)××		
うち〇〇		
その他（C）		
合計（(A) + (B) + (C)）		

(2) 支出の部

単位：額（千円）

区分	要領の別表に掲げる経費の費目	予算額	備考
1 配合飼料安定供給連絡会議	(小計)		
2 配合飼料生産状況等調査	(小計)		

3 配合飼料の安定供給に係る優良事例調査	(小計)		
4 事業継続計画に基づく取組を推進するための研修会等	(小計)		

※ 費目ごとに記入し、備考欄には経費積算の基礎等を記入すること。

第5 その他

事業実施計画書には、以下の資料を添付すること。

- 1 経費の使用に関する規程（案など）及び参考資料
- 2 事業の一部を委託する場合はその委託契約書（案）（又は写し）
- 3 その他畜産局長が特に必要と認めるもの

